

平成27年度 第6回 在宅医療の勉強会
平成28年1月21日 20:00～21:00 江南厚生病院

がん患者の在宅医療の実際

ー当院におけるがん末期患者の看取りー



医療法人 仁徳会
大川外科胃腸科クリニック
大川 洋史

在宅末期がん治療の特徴

- ▶ 緩和ケア
- ▶ 期間が短い
- ▶ 家族との信頼関係

当院の訪問診療 在宅看取りの状況

H 2 1 年～H 2 7 年

▶ がん末期在宅看取り

がん末期訪問診療21名中、看取り18名

在宅での生存平均期間 58日（約2か月）

※58日の内訳

◎ 1日～10日以内 11名

1日1名、2日3名、3日2名、4日2名、5日1名

7日1名、10日1名

◎ 1か月未満 3名

◎ 2ヶ月以上1年以内 4名

CASE 1

- ▶ 81歳 男性
- ▶ 肺癌 脳転移
- ▶ 定期 オキシコニン
- ▶ レスキュー オキノーム散

- ▶ 病院搬送し死亡確認

CASE 2

- ▶ 86歳 男性
- ▶ 肺癌 COPD (HOT)
- ▶ H20.5 左S1 + S2区域切除
- ▶ H25.3.8~3.22 緩和ケア科入院
4.19 モルヒネ10mg + 生食9ml
0.4ml/hr
携帯型注入ポンプ
4.20 死亡

CASE 3

- ▶ 94歳 女性
- ▶ 膀胱癌 鉄欠乏性貧血 認知症
- ▶ H23.7.30 貧血 Hb 5.4 入院
膀胱癌と診断
貧血を含め治療拒否
- 9.21 左大腿骨頸部骨折

CASE 4

- ▶ 81歳 男性
- ▶ 肺癌 COPD（慢性閉塞性肺疾患）
HOT（在宅酸素療法）
- ▶ H24.3 左胸水 ドレナージ後胸膜生検
肺腺癌と診断、poor prognosis（予後不良、3か月）
- ▶ 定期 オキシコンチン デュロテップ
- ▶ レスキュー オキノーム
- ▶ 鎮静 セルシン
- ▶ H25.4.30 死亡

CASE 5

▶ 71歳 男性

▶ 2009.4. 直腸癌・肝転移

直腸低位前方切除術

～2010.6. 抗癌剤 12クール

直腸穿孔 人工肛門造設術

▶ 2010.9. 抗癌剤

～2011.9.

▶ 2012.2.14 在宅スタート

2.25 死亡

CASE 6

- ▶ 73歳 男性
- ▶ 原発不明癌・多発肝転移
- ▶ 2015.1.22 吐血で入院
- ▶ 治療拒否で1.29 退院
- ▶ 解剖を希望

緩和ケア

麻薬の種類と使い方

<成分> モルヒネ硫酸塩

オキシコドン塩酸塩

<定期> MSコンチン錠 (10mg)

オキシコンチン錠

(10mg, 20mg)

20~120mg/日

10~80mg/日



緩和ケア

麻薬の種類と使い方

<成分> モルヒネ硫酸塩

<レスキュー> オプソ内服液 (5mg)



オキシコドン塩酸塩

オキノーム散

(2.5mg, 5mg)



緩和ケア

麻薬の種類と使い方

<パッチ> デュロテップ



<座薬> アンペック

肺癌など呼吸苦を伴う場合



在宅で看取るメリット —病院との違い

訪問看護師・薬剤師との連携

高濃度ビタミンC点滴療法

1) 過酸化水素が大量に発生

→細胞死

2) コラーゲンの原料

3) 強力な抗酸化作用